

NISHINOMIYA TECH PRIZE 2007 受賞事業所が決定

優れた技術力を有する事業所を表彰



NISHINOMIYA
TECH PRIZE

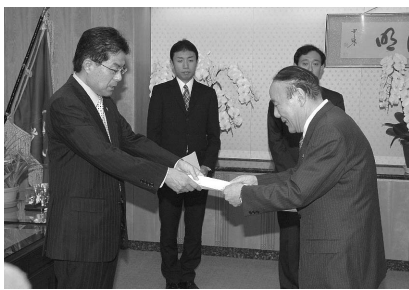
周囲の六角形は、西宮市の風土（六甲山系）と、顕彰対象であるものづくり等の分野（ポルト）を表現し、中央のマークは、西宮のシンボル「甲山」をイメージしたものです。受賞事業所は、このロゴマークを使用することができます。

市は今年度から「西宮市優良事業所顕彰」NISHINOMIYA TECH PRIZE（ニシノミヤ・テック・プライズ）を創設しました。同顕彰は、ものづくり等の分野で優れた技術力や研究開発力を有する事業所に光をあて、広くPRを行い、その企業活動を応援するものです。選考委員会の審査を経て決定した今年度の受賞事業所（6社）と、受賞対象となった優れた技術力（製法）は下表のとおり。表彰式は11月24日に武庫川女子大学中子園会館で行います。問合せは産業振興課（0798・355・3387）へ。

事業所名(50音順)	所在地	受賞対象となった技術力(製品)
神島組	甲風園3丁目	公害抑制型岩盤掘削システムの開発
コーナン・メディカル	宮西町	非接触式角膜内皮細胞撮影装置(スペキュラーマイクロスコープ ノンコンロボ)の開発
日本クーラー	津門大箇町	アルミニウム合金パイプの細管抽伸加工(輸送機部材)
阪神技術研究所	久保町	歯科用X線フィルムおよびその現像機器の開発
無添加住宅	下大市西町	化学物質過敏症の人でも安心して住める健康住宅「無添加住宅」の開発
吉田製作所	今津野田町	金型および機械製造に関する精密製造技術

来年4月の 中核市移行が確定

市は、来年4月の「中核市」への移行に向け、準備を進めています。中核市制度とは、政令指定都市に次ぐ大都市制度で、規模能力が比較的大きく、その地域で中核的な機能を果たしている都市について、その事務権限を強化し、より充実した市民



山田知市長が総務大臣に中核市指定の申し出を行いました

サービスを提供できるようにする都市制度です。市は、6月市議会での議決と10月10日に県の同意を得たのを受け、10月22日、総務大臣に中核市指定の申し出を行いました（左上写真）。この申し出にもとづいて、「中核市の指定に関する政令」が11月16日に閣議決定され、21日に公布されました。来年4月1日、政令の施行により「中核市・西宮」が誕生することになります。問合せは中核市担当グループ（0798・355・3540）へ。
※市のホームページ（アドレスはページ下参照）の「アウトライン西宮」の中の「プロフィール・中核市」でも詳しく紹介

阪神西宮駅 南駅前広場オープン

路線バスの一部が駅南側での発着に変更

阪神西宮駅南駅前広場が12月1日にオープンします。同広場は、本市南西部への交通の玄関口として、また、駅周辺交通の円滑化と南部商業地の活性化を図るため、鳴尾御影西線の道路改良工事などとともに整備を進めてきました。バス・タクシー乗り場のほか、自家用車の乗降用スペースも設置しています。

これにともない、バス運行については、現在同駅北側ロータリーで発着している路線バス7系統のうち、「西宮浜線」と「西宮浜手線」の2系統が同駅南側での発着になります。問合せは市街地整備課（0798・355・3623）へ。
※また、オープニングセレモニーを12月1日午前11時から行います。

校区変更説明会を開催します

12月2日に大社小学校で

教育委員会は、大社小学校の児童急増にともなう教室不足への対応として、西田町・若松

町・大井手町を安井小学校校区へ、室川町を平木小学校校区へ、それぞれ校区変更することを検討しています。
12月2日午前10時半から大社小学校で、保護者・住民の皆さんを対象にした説明会を再度開催します。
問合せは学校改革グループ（0798・355・3880）へ。

毎月20日は ノーマイカーデー

大気汚染防止に皆様のご協力をお願いします

▽年賀状用観光写真の ダウンロードサービス開始

中核市に移行する本市の魅力を紹介するため、市のホームページ（アドレスはページ下参照）では、年賀状などに利用できる観光写真のダウンロードサービスを行っています。ダウンロードした写真に、新年のあいさつを加えるなどしてご利用ください。

住宅資金を 融資あっせんします

市は、金融機関と提携して住宅資金の融資あっせんを行っています。対象は、前年総所得が1500万円以下の市税完納者で、最終償還時の年齢が70歳未満の人です。
このほかにも取扱金融機関の融資条件を満たすなどの必要があります。
詳しくは住宅政策グループ

問合せを。
《融資の種類》
融資利率はいずれも年3.2割（固定金利）。
ただし、自然災害・火災による全半壊焼の被災者証明書がある場合の特例あり（個人住宅資金融資あっせんが2.8割に、住宅整備資金融資あっせんは

2.4割に。いずれも一部の金融機関で利率が異なる場合があります。)
①個人住宅資金融資あっせん
市内に自ら住むための住宅を新築、購入する場合。融資額は1800万円以内（バリアフリー住宅等は300万円までの割増融資あり）。返済期間は25年以内（中古住宅は短縮の場合あり）。
②個人住宅整備資金融資あっせん
市民本人が住んでいる住宅を増改築・修繕する場合。融資額は対象工事費の範囲内で800万円以内。返済期間は10年以内

市税は、口座振替で納付することができます。口座振替を利用すると、指定の預金口座から各納期の最終日（一括納付の利用者は第一期の最終日）に自動的に振替されるので、金融機関に行く必要はなく、納付書の紛失や納付忘れもなくなり安心です。全期分振替終了後には、「口座振替済通知書」を送付します。

地域で「工」活動をしよう

再生資源の集団回収に奨励金を交付

地域で自主的に空き缶や古新聞などを回収し、ごみの減量と再生資源化に取り組んでいる団体に奨励金を交付します。奨励金交付には事前に登録が必要ですので、希望団体は登録手続きを行ってください。登録手続き方法など問合せはごみ企画グループ（0798・355・8953）へ。
【対象】 次のいずれの要件も満たす営利を目的としない市内の地域団体▽世帯数20世帯以上が構成人数が20人以上▽年2回以上かつ半年間に500キ以上の再生資源を回収 ※今回の登録団体は来年1月回収分から奨励金交付の対象になります
【登録手続き受付期間】 12月1日～28日（毎年6月・12月に受付）
※皆さんの自主的な再生資源の集団回収は年々増加傾向にあり、昨年1年間で紙・アルミ缶など1万4979キが回収されました。登録団体数は今年10月末現在で536団体になっています

市税の納付に 口座振替のご利用を 便利で安心の制度

手続きは簡単で、年度途中でも振替可能な納期から開始できますので、皆さんご利用ください。問合せは税務管理グループ（0798・355・3234）へ。
【口座振替できる市税】 固定資産税（償却資産を含む）、都市計画税、市県民税（普通徴収）、軽自動車税
【手続き方法】 通帳と届出印、課税番号が分かる書類（納税通知書、領収書など）を持参し、市内の取扱金融機関で申込を（申込書は金融機関にあり）。手続き完了後、「口座振替開始のお知らせ」を送付します ※市外の金融機関店舗を利用する場合、申込用紙を送付しますので、同グループに連絡を